



野川ドッグエリアの会からお願い

野川ドッグエリアの会 役員一同

常設ドッグラン設置へ！ ご協力ください 行政を動かすために、いまいちど署名集めを大々的に再開します

残暑お見舞い申し上げます。

このお手紙は、昨年秋と今年の春、「体験ドッグエリアのがわ」に参加された約 200 名の方々にお送りしております。

野川ドッグエリアの会では、2005 年秋から、世田谷区長あてに常設のドッグラン施設設置を求める署名を集め、これまでに 1612 名分を提出しました。そして、当会は、世田谷区の担当部長や公園緑地課長らと、定期的に協議を続けました。その結果実現したのが、仮設フェンスによる昨年 10 月と今年 3 月の「体験ドッグエリアのがわ」です。

しかし、当会では、はじめに署名用紙（要望書）に書いたように、あくまで常設のドッグランを求めて活動しております。行政、特に世田谷区の幹部職員は、「現状では常設施設は難しい」との立場を崩さず、仮設ドッグエリアを時々実施することで、お茶を濁そうとしています。しかし、人と犬の共生、そして新たなコミュニティ拠点創設のためには、常設ドッグランは欠かせないのです。

当会は、今年 5 月 31 日に都議や区議 4 名を来賓に迎えて、年度総会を開きましたが、その場でも区議の方々から、「常設ドッグランを目指すなら、来年度予算を決める定例議会の前、9 月中旬までに、更なる署名を集め、当初目標の 3000 名を達成することが効果的だ」という指摘がありました。

ただ、当会の 10 名弱の役員、旧役員の人脈では、先の 1600 名あまりの署名集めで使い果たしてしており、新たに大量の署名を集めるのは困難です。そこで、当会では、参加したほとんどの方がアンケートで「常設のドッグランが欲しい」と答えてくださったことを思い出し、体験ドッグエリアのがわ参加のみなさんに、協力をお願いすることにしたのです。

たいへん突然で、あつかましいお願いだとは存じますが、同封の「要望書」（署名用紙）に、一人でも二人でも（もちろん、3 枚あわせて 30 名分集まれば理想ですが）、署名を頂いてもらえないでしょうか。必ずしも世田谷区や、近辺の方でなくてもかまいませんので、ぜひ、集めてください。

そして、更なる厚かましいお願いですが、当会はボランティア組織で、予算も限られているので、返信用封筒に、お手持ちの 80 円切手を貼って、署名用紙を返送していただけないでしょうか。

期限としては、今年 9 月 10 日までに発送をお願いしたいと思います。

どうかご協力いただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

（文責・事務局／吉田兼一）

追伸：メルマガ「野川ドッグエリア通信」を希望されて、まだ届いていない方は、メールアドレスやファックス番号が判読不明だった場合があります。返信用封筒で署名を頂く際に、再度「通信」の宛先をお知らせください。